



後冊
(4章～)

4章 「未知」への大きな前進-1

— 「自己操縦心性の崩壊」という根本治癒 — 63

- 未知への軸の入り口・「建設的絶望体験」 63 「容れない現実」を受け入れることの難しさ 63
「建設的絶望体験」の心理メカニズム 64 「望み」の根本的不完全性 65
病んだ心の根本治癒現象「自己操縦心性の崩壊」と「感情の膿の放出」 66
「自己操縦心性の崩壊」の治癒効果 67 「心の障害」からの根本治癒を決するもの 68
「成長の痛み」を知る 70 「特別扱い幻想」の破綻 71
「現実との調和」・喪失を越える人間観生命観へ 73 「心性崩壊」とともにある基本姿勢からの取り組み 73
鮮明さを増す「濃い感情」たち 73 根源的な恐怖の克服へ 74
「否定価値の放棄」の最大道標を見据えて 75 「感情の膿」の3種類 75
「心の浄化」への出口・「アク毒の放出」のメカニズム 76
「おぎない」による心の浄化・性善説的人間観へ 76 道を歩む「未知への望み」・「利他の情動」へ 78
「普通」を越えた彼方にある「根源的自己否定感情」の解決 79

5章 「未知」への大きな前進-2

— 「否定価値の放棄」の扉を開ける — 81

- 新しい人生の扉の前へ 81 「否定価値の放棄」 81 「否定することの価値」を問う 82
「不完全性の受容」・「神」になるのをやめる 83 「否定価値の放棄」の3側面 84
「現実を生きている」そのままが「自分」 84 「愛がこうあるべき」への別れ 85
第9の鍵：「空想」と「現実」 87 再び謎解きへ 87 自己操縦心性の起源へ 88
「高く掲げる価値」の絶対性 88 自己操縦心性の起源は「傷ついた自分への愛」だった！ 89
自己操縦心性は安らかな眠りの中へ… 90 「未知」の増大・『マトリックス』の世界へ 90
「望みは人の目の中に始まり魂へ向かう」 91 人間の真実・人生の答えへ 92

6章 人生の答え-1 — 「魂の成長」のメカニズム — 93

- 心の真実へ 93 「未知」の増大 93 始まりから 94 「自意識へ向かえ」 95
「学び方」への示唆 96 自意識を抜け出す・「自分の殻を破る」 97 「魂の成長」のメカニズム 98
「魂の感情」 98 「未知」の出現メカニズム 100
「病んだ心から健康な心への道」における「未知」への4つの節目 100
第1の未知の節目：「魂感性土台」の出現 101 「魂」による「感情基調」 102
「心の依存 vs 自立」と「魂の感情」 102 「魂の関係性」 104
「心の自立」と「魂の浄化」・「人の目イメージ」の消滅 104 「否定価値の放棄」へと歩む 105
第2の未知の節目：「否定価値の放棄」 106 「魂の成長責任」の回復 107

7章 人生の答え-2 — 「魂の望み」への歩み — 109

- 「病んだ心からの治癒」を越えて 109 レールのない人生への前進・「自己の唯一無二性」 109
感情基調の「ゼロ線の通過」・「生きる喜び」の出現 111 「人生」を見出す 112
第3の未知の節目：「魂の望み」への前進 112 「魂の望みへの前進」で見えてくる「命」 113
命をかけて「自己の真実」と「魂」に向かった時「恐れ」が消え未知の「愛」が現れる 114
「愛されるため」の意識世界の崩壊 115 人間の心の自立と成長の真実・「不完全性の中の成長」 115
「人生」の幻想 116 「人工的自己アイデンティティ熱症（自分病）」 117
「匿名性において生み出す」・「揺らぎない自尊心」への第一歩 118

終章 人生の答え-3 — 人間の真実・「神の国」から「放たれた野」へ — 121

- 「根源的自己否定感情」への向き合いへ 121 「愛とは命」・魂の感情は「現実」を越えた彼方へ 121
全ての転換は「不完全性の受容」の中で 123 魂は「自分」ではない 124
愛が恐怖を超える時・「命の望み」を知る 125 未知の最終段階：「命の感性」の獲得 126
人間の真実・「真の望み」は「自分」が抱くのではない 128 人生の答えへの鍵-1：「望み続ける」 129
「人生の豊かさ」の感覚 130 「自ら与える」という望みへ・「人生の獲得」 130
「愛における自尊心」と「魂の成熟」 131 愛し続ける自尊心 132
人生の答えへの鍵-2：「望みを看取る」 133 「心」の中で生き続ける「魂」 134
「魂に魂が宿る」 134 「ハイブリッド」の世界へ 136 再び「神の国」へ… 136

心の成長と治癒と豊かさの道

第4巻

ハイブリッド人生心理学

理論編 (下・2)

―病んだ心から健康な心への道―(後冊4章)

島野隆

心の成長と治癒と豊かさの道

第4巻

ハイブリッド人生心理学

理論編 (下・1)

―病んだ心から健康な心への道―(前冊)

島野隆